

広報 にしあいづ



謹賀新年

主な内容

- 新年のごあいさつ..... P 2 ~ 3
- 新年の抱負
~インタビュー~..... P 4 ~ 5
- 12月町議会定例会報告..... P 6 ~ 7

Nishiaizu NO.543

2004 **1**月号

編集と発行 福島県耶麻郡西会津町役場

☎ 0241 - 45 - 4536 (企画調整課)

<http://www.town.nishiaizu.fukushima.jp/>



新年のごあいさつ

西会津町 松崎 博統

明けましてオメデトウございます。わが国を取り巻く環境が内外共に厳しい状況ではありますが、皆さまには希望に充ちた新年をお迎えのことと拝察申しあげます。

また西会津町政につきましても、皆さまのご理解とご協力のお陰で、著しく進捗をみているところであります。衷心より御礼を申しあげます。

年頭にあたり本町の主だった政策と、その進捗状況についてご報告を申しあげたいと思います。

トータルケアの町づくり

昭和六十年から国民健康保険税の増徴を抑制すること、脳卒中と胃がんの発生率を抑えるために予防医療に重点を置いた対策をスタートさせました。

幸い平成四年からは松崎俊久先生、香川芳子先生等のご指導をいただき目覚ましい成果を上げることが出来ました。これはひとえに町民の皆さまのご理解とご協力の結果であります。

一例を申しあげますと、脳卒中の発生率であります。昭和六十年の全国平均を一〇〇にして西会津町では一七六・七あ

たものが、現在は全国平均まで下がっていると思われま

す。その結果として医療費の削減が可能となり、平成十三年度では全国平均より一万六千三百五十七円、県平均より一万四千九百六十二円低い額に抑えることが出来ています。

またその結果であります。国民健康保険税の減額につながっており、平成十三年度のデータによりますと一人あたりの年間の調定額で、全国平均より二万六千七百七十三円、県平均より一万九千九百五十一円安くなっています。

県内においても国保税の増徴が続く赤字決算となっている市町村が七割を占める...といわれていますが、平成十五年度のデータが示されれば西会津町と全国平均、県平均の差は間違いなく四万円を超えるのではないかと考えます。

今後のトータルケアの町づくりですが、東北大学大学院公衆衛生学分野の辻一郎先生をはじめ東北大学の先生方のご指導とご支援、また今まで通り女子栄

養大学のご指導により、一日も早く脳卒中と胃がんの少ない、そして健康で長生きの出来る町を、総力を上げて作って行きたいと思ひます。

マルチメディアの町づくり

西会津町のマルチメディアの町づくりは、平成六年十一月の在宅健康管理システムうららの導入に始まります。

うららをより有効活用するためにCATVの導入を計画しましたが、その時の『完全双方向性』幹線を光ファイバー、そこから各家庭に同軸ケーブル」という選択が、今後の町づくりに大いに資することになると思っています。

十二月一日から町がプロバイダーになって、低額で定額なインターネット接続サービスの利用をいただいています。安くて便利、ただではなくて、町の活性化のために大いに役立つものと思ひます。大いに活用していただきたいと思います。

ミネラル栽培

平成九年秋、西会津町で第二回生き生き村づくり全国サミットが開催されました。その基調講演の講師が中嶋常允先生だったのです。

今考えればこのサミットの立ち上げにも、また西会津町でのサミットの講師の選定にも当時農水省食品流通局長だった本田浩次さんにご支援いただきました。今でもふるさとまつりにはおいでいただいています。ありがとうございます。と思っています。

私は中嶋先生の講演を聞いて『西会津町の米や野菜にミネラルという付加価値をつけて売り出せば、西会津の農業は再生出来る』と思いました。

その中嶋農法ですが、有機栽培、EM(有用微生物群)栽培、自然農法等と対立するものではなく、土を検査して不足しているものを補う、という極めて明快な理論から成り立つものであり、土は岩石の風化したものではなく、植物と動物の死骸の堆積したものだ』という理論と同じで極めて分かり易いものです。

また西会津町で同農法を導入して六年になりますが、ミネラル栽培の米や野菜がおいしいということ、ミネラル栽培の米や野菜によって大腸のポリープ

が無くなる等健康に役立っていること、そしてまた直接東京・淀橋市場において高値で出荷出来る人が出てきていること等によって西会津町の農業の生産性の向上に役立つ、ということが理解されてきていると思います。

今後の課題ですが、やはり西会津町のミネラル栽培の米や野菜の絶対量が足りないということだとおもいます。

その対策ですが、西会津町のように北陸型の気象条件のところで有効なパイプハウスを見つけ、冬でも農業が出来る条件をつくること、だと思えます。

今までの西会津町のように『冬は農業が休み』ということでは農業は成り立たないと思います。また四月には商業団地内に複合施設が完成し、ミネラル野菜の販売が始まりますが、農水省が進めているように女性の起業家による販売会社を立ち上げるべく、現在準備中です。

芸術の香り漂う町づくり

西会津町では杉崎隆さんの卒業制作をいただきさゆり公園管理棟前広場に設置してから東海大学芸術学科教授新関八紘先生との交流が始まり、現在まで二十七体のブロンズ像が整備されています。

新関先生は、これだけの数があれば野外美術館といえると言っています。

そのようなかで西会津町の四つの中学校が統合されました。そしてその中の旧新郷中学校は地域の皆さんで建設し、地域の皆さんの手で守られてきました。旧新郷中の生徒の皆さんは又カ袋で床と廊下を磨いてきたと聞いています。

この大切に保存されてきた木造校舎は、絵画等の制作の場所にふさわしいだろうと言われできました。

昨年の夏、会津大学の清野正哉助教から会員一万二千人を擁するNPO法人『新現役ネット』のみなさんを紹介されました。

新現役ネットの皆さんの構想では、戦争中ナチスドイツからユダヤ人を多数救った杉原千畝さんと関係の深い親日的なりトアニアから二名程の芸術家を招き制作活動をしてもらい、作品のうち一つは旧新郷中に残してもらう、ということでした。

またリトアニアとの交流ばかりではなく、新現役ネットの皆さんもツアーを組むなどして旧新郷中において地元西会津町の皆さんとの交流が図れたら...と言っています。

市町村の合併問題について

市町村合併の問題については西会津町役場の行政の立場としては、合併の問題が云々されはじめた平成十二年の頃から企画調整課、総務課等で検討をはじめ、平成十三年頃に庁内に研究会を立ち上げ鋭意検討してきました。

また議会としても情報の収集作業を続け、昨年九月の議会では特別委員会を立ち上げ検討を進めてきました。

今までの経緯と真実を町民のみなさんに伝えるため、各地区三十二カ所で説明会を開催しますが、昨年の十一月、十二月で六カ所の説明会を終えています。

その説明会においては、地方分権と市町村合併の関係について、市町村の合併と財政の関係について、西会津町が合併した場合のメリット、デメリット等について率直に説明し、率直なご意見をいただいています。

この説明会を出来るだけ早急に終了させ、町民の皆さんのご意見を集約して参りたいと考えています。

今年も皆さまにとつて良い年になりますよう心から祈念し新年のごあいさつと致します。

新年の 抱負

明けましておめでとございます。
新年を迎えるにあたり、みなさんは
どのような年にしようかと目標を立て
られたことと思います。
申年の今年、町内各地区の年男・年
女の方々に新年の抱負や夢について語
っていただきました。
本年もみなさんにとって良い年であ
りますようにお祈りいたします。



岩原志保さん、隼さん

平成4年生まれ

〔7町内〕

全国大会へ出場！30人31脚

共通の目標は、去年は出れなかった30人
31脚全国大会に出場することです。

苦手な国語をがんばることと、プロ野球
選手になれるようがんばります。(隼さん)

バレーボールをがんばりたいです。そし
て、日本代表の
佐々木みき選手
みたいな選手に
なりたいです。
(志保さん)



子どもとふれあう時間を大切に

子どものことが中心になってしまいますが、
今年は子どもたちをいろいろな場所に連れて行
きたいと思います。そして、子どもたちには、
勉強やサッカー、バレーボールを一生懸命やっ
て欲しいです。(守さん)

そうですね、子どもたちの活躍の場をどん
どん作ってあげたいですね。それで、素直な心
を持った思いやりのある子に育ってくれるとうれ
しいです。(由美さん)



清野守さん、由美さん

昭和43年生まれ

〔下小島〕



家族みんなが健康で過ごせることが一番

家族みんなが健康で一年間過ごせれば良いですね。（正明さん）

将来の夢である設計士になれるように勉強をがんばりたいです。（貴志さん）

みんな元気で長生きできるように願っています。（三平さん）

雅樂川三平さん、正明さん、
貴志さん

昭和7年、31年、平成7年生まれ 【宝川】



いつまでも夫婦一緒に過ごすこと

何たって健康が一番。健康で、一生懸命働くことです。農業をしているので、あとは豊作になってくれるのを願うだけです。（惣次さん）

そうだね、やっぱり豊作が良いね。あとは家内安全。世の中が不況でも明るく暮らしていきます。（フミイさん）

今年で結婚34年目。いつまでも一緒にいられれば最高だよ。（二人で）



^{そうじ}
武藤惣次さん、フミイさん

昭和19年生まれ

【柴崎】



佐藤和彦さん

昭和55年生まれ

【真ヶ沢】

夢は牧場を経営することです

小さい頃から動物が好きだったこともあり、今まで酪農関係の勉強をしてきました。

だから、将来、牧場関係の仕事ができれば良いなと考えています。

できれば奥川で経営できれば良いのですが、場所の関係もありますので.....

あとは、家族全員仲良く、病気せずに過ごせたら良いなと思います。

議会報告



12月町議会定例会は12月12日に開催され、提案された10議案全てを原案のとおり可決し、17日に閉会しました。

本号では、町政主要事項の報告と可決された議案についてお知らせします。

町政主要事項報告から

市町村合併について

市町村合併に対する町の基本的な考え方については、本年三月及び九月議会等でも述べているとおり、市町村合併は地方分権の根幹に関わるものであり、将来にわたる地域のあり方や住民生活に大きな影響を及ぼすことから、あくまでも、市町村の自主的な判断を尊重することが大原則である」と考えています。

また、このような大きな問題は、合併特例法の期限である平成十七年三月三十一日にはこだわらず、じっくりと議論する必要があり、合併をする、しないの最終的な判断は町民のみなさんにしていただく」との考え方を基本に、これまで会津管内及び耶麻地区の町村との会議に臨んで来ました。

しかし、十月七日に開催された「喜多方地方広域行政推進研究会」において、北塩原村から任意合併協議会設立についての提案が突如されました。その参加、不参加の意思表示についても十月二十九日までに行うこととなりました。

本町としては、町議会とともに、数度にわたる慎重な検討の結果、町の将来を大きく左右する合併問題について、関係市町村間で十分な協議をしないまま、合併ありきで進んでいる今回の任意合併協議会へは参加しない」としました。しかし、この判断は本町が将来的に合

併をしないと決定したのではなく、あくまでも「合併をする、しないの最終的判断は町民のみなさんにしていただく」との考えに基づき、今後とも町民のみなさんに合併問題についての正しい情報を提供していきます。

芸術村事業について

本町では新西会津町長期総合計画が目指す「心ゆたかな人づくり」を推進するため、これまでさゆり公園をはじめとする周辺施設に、フロンズ像などを計画的に設置し、町民のみなさんに親しまれる文化の香り高い町づくりを勧めてきたところ です。

中学校の統合による空き校舎の活用についても、独自のテーマを持った施設として再構築を図るといふ基本方針のもと、その活用方法について検討して来ました。

このうち旧新郷中学校については、木造校舎の持つ柔らかさ、温かみ、ぬくもりなどの特性を生かし、芸術等を通じて都市と地方を結ぶ交流の拠点施設として活用したいと考えていましたが、東京都に本拠を置くNPO法人「新現役ネット」からこの事業化構想に対して、支援、協力の申し入れがありました。これにより、具体化に向けた活動内容についての協議、検討を重ねて来たところです。

その協議、検討内容の一つ目は、文化的・芸術的な雰囲気が高い、かつ技術の習得が可能な町づくりを図るために国内外の芸術家を招くということ。

二つ目に、招いた外国人芸術家との交

流や造作活動に触れることで、国際理解を深めるとともに、芸術の良さを町民のみなさんに広く知っていただき、心ゆたかな生活環境を創出すること。

三つ目に、「この事業を観光資源として、都市部からの芸術観光客を招致し、町の活性化を図ること。」

四つ目に、国際的に意義のある事業として定着させ、芸術支援の町として、世界へのアピールを図ること。

以上の四点を主な活動内容として、新たにNPO法人を設立し、外国人芸術家を二名招き、旧新郷中学校をその活動拠点として活用していきたいと考えています。

高齢者等配食サービスの 試行について

高齢者等配食サービスについては、住宅での調理が困難な一人暮らしの高齢者等に栄養バランスの取れた食事を提供するとともに、配達時に安否の確認を行い、高齢者が健康で自立した生活を支援するための総合的なサービスとして、十二月二日から週一回の試行事業として開始しました。

実施にあたり、七月に設立された「西会津町ボランティアサポートセンター」の西会津中学校生徒を含めた登録ボランティアが、四十六名の利用者に対して、配達や安否の確認等を行っており、利用者からは大変好評です。

なお今後は、平成十六年度からの本格実施に向けての検討を重ねながら、試行

事業を進めていきます。

百歳への挑戦パート 町民大会について

この町民大会は、「健康で百歳を迎えるために」をテーマに、「健康の町」を宣言してから、現在までの取り組みを検証するとともに、今後の方向性を町民の方々に示すため、十月十九日、西会津中学校を会場として開催しました。

大会の第一部では、NHKチーフディレクターの迫田朋子さん、東北大学大学院の辻一郎教授の記念講演をはじめ、東北大学より町民の「生活習慣と健康に関する調査」の調査結果の報告と十年間の取り組みの実績報告を行い、さらに女子栄養大学の香川芳子学長、近畿大学医学部の伊木雅之教授、東北大学大学院の永富良一教授によるパネルディスカッションを開催しました。

午後の第二部では、中学校の各教室において血圧測定やトレーニング器械を使った運動などを町民のみなさんに体験していただき、健康の大切さを再認識していただきました。

この町民大会では、今まで町が取り組んできた食生活改善や在宅健康管理システム、ケーブルテレビの活用等によるトータルケア体制の推進により、脳卒中等が減少し平均寿命が延びているという成果が報告されました。その一方で、高齢者の運動機能の低下「糖尿病の増加」「喫煙率が高いことから肺がんの増加が懸念される」という新たな課題も明らかにな

りました。

そのため町としては、今回明らかになった新たな課題に対処するため、東北大学の指導のもと、尾野本地区の約七百年帯を対象とした「家庭血圧測定事業」や、上野尻地区の高齢者を対象とした「筋力強化事業」を開始しました。

今後も町民の健康寿命延伸を図るため、各種事業を推進していきます。

小島水源施設の修繕について

上水道の小島水源は、平成六年の湧水による大規模な水道断水という経験を踏まえて整備したもので、平成八年から供用を開始しました。

しかし、近年では、鉄やマンガン等の成分が付着し、水源井戸集水管の閉塞と水源水位の低下が見られ、取水量の減少が懸念されました。そこで、将来にわたり安定した水質と推量を確保するため、水源井戸内に集水管の増設と逆洗装置を設置しました。

水田農業経営確立対策(転作) について

いわゆる転作ですが、本年度は、史上最大規模の生産目標面積が配分され、本町にも昨年度より二十一ヘクタール多い三百七十四・一ヘクタールが配分されました。生産調整の限界の中、これまでになく厳しい情勢にありましたが、農家のみなさんのご理解とご協力により目標達成の見込みとなりました。

平成十六年度については、平成十四年十二月に決定された「米政策改革大綱」をもとに、新たな米政策がスタートすることから、農業を取り巻く状況は大きく変化しようとしています。

改革初年度となる平成十六年度の生産調整については、関係機関・団体との調整や町総合農政推進協議会での検討審議を行い、稲作農家のみなさんのご理解を得ながら進めて行きたいと考えています。

一般会計補正予算について

今回の補正は二千九百三十五万五千円を増額し、予算総額を五十七億二千三百八十八万八千円にするもので、高齢者インフルエンザ予防接種にかかる委託料の追加や老人保健特別会計、介護保険特別会計への繰出金などが主なものです。

可決された議案

- 町税条例の一部改正
- 平成十五年度補正予算
- 一般会計、下水道施設事業特別会計、老人保健特別会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、介護老人保健施設特別会計、簡易水道等事業特別会計、水道事業会計
- 教育委員会委員の任命について
- 十二月二十五日で任期満了となった教育委員会委員には、松崎好延さんが議会の同意を得て、再任となりました。

まちの話題



インターネット接続サービス本稼動

12月1日、インターネット接続サービスの本稼動にあたり、開設記念式典が町公民館において行われました。

町長を始め、来賓の方々により運用開始のボタンが押されると、式場に用意されたスクリーンには、町のホームページが映し出され、サービスの開始となりました。

その後、記念イベントとして、平良市と中継を結んでのインターネット会議や会津大学生によるホームページ簡単作成などの実演が行われました。

また、前日の11月30日には、熊本大学教育学部の山中守教授により「ケーブルテレビで西会津の魅力、再発見」と題した記念講演が行われ、インターネットの可能性について語られました〔写真下〕。



生徒たちの未来を想う心が

集まった森に

11月30日、西会津中学校第1グラウンドにおいて、生徒と住民の手による植樹会が行われました。

これは、町内4カ所にあつた旧中学校の山野を思い描けるようにと行われたもので、それぞれの中学校のテーマに沿ったケヤキやヤマザクラなどの木々27本が植えられました。

「雄飛の森」と名づけられたこの森には、生徒たちの未来を想つ心と、生徒たちの将来にわたる活躍を期待する住民の願いが込められました。

Out of Bounds



国際交流員
マイケル・レッドヴィンカ

子供の頃から外国へ行きたいという夢を抱いていました。でも、実現しないまま終わってしまったのだらうとも思っていました。私にとって外国とは、遠くに行くことのできない所でした。それに加えて、旅費が高すぎるので、遠い将来には行けるかもしれないけど、とりあえず今は全くダメだと思っていました。

そういう考え方は、アメリカ人の中では普通だと思えます。アメリカはとても広くて、ヨーロッパやアジア本土の国に比べると孤立した所です。それに、一般のアメリカ人はあまり海外旅行をしません。多分みなさんは、アメリカ人が海外旅行をいっぱいしそつな人たちだと思っているかもしれませんが、普通の人は海外旅行をするよりも、国内旅行をします。その理由はいろいろあります。例えば、アメリカでの国内旅行は、日本でするよりもずっと安いです。飛行機の国内線は結構安くて、宿泊代も高くはないです。飛行機よりもっと安い交通手段が良ければ車でも行けます。ほとんどの高速道路が無料(有料でも安いです)で、ガソリン代は日本の二から三分の一ぐらいです。なにより、国内旅行は簡単です。海外旅行より行き先は近いし、観光地の情報は全部英語で書かれています。国土が広いので、観光地は多く、自分の文化圏であり、言葉が通じる環境だから安心感があります。



元氣いっぱいにお遊戯を発表
 11月28日、家族を招いてのお遊戯会が奥川保育所において行われました。
 子どもたちは、かわいい衣装を身に着け、日頃練習してきた歌や踊りなどのお遊戯を元氣いっぱい発表しました。
 発表を見て来ていた家族からは、惜しみない拍手が贈られています。

それぞれの思いを堂々と発表

12月6日、町公民館において、「第12回 少年の主張大会」が行われ、170人を超える人が発表を聞きに訪れました。

町内の各小中高校生13人による発表が行われ、日頃感じていることや考えていることを堂々と発表しました。

それぞれの目線で見つめた真っ直ぐな意見は、会場を埋め尽くした参加者に感動を与えただけでなく、新たに気づかされる部分を多く含んでいました。



電話詐欺の被害を未然に防ぐ

町内在住の高齢者を狙った電話詐欺被害を会津信用金庫西会津支店の職員が未然に防いだということから、12月12日、喜多方警察署において阿部正広支店長に大沼輝敏署長から署長感謝状が贈られました。

同支店では、ATM（現金預払機）や窓口チラシを掲示するなどして、常に注意を呼びかけています。



アメリカは広くて、孤立した所です。そのため、アメリカ人は海外旅行をそんなにしないし、外国はすごく遠い所だと思っているので、行けない気がしています。だから、私が大阪で留学することになったとき、本当に日本に行くということとあまり信じられませんでした。もっと信じられなかったのは、最初に大阪の景色を見たときです。「すごい！日本は本当に生きている！」と思いました。しかも、アメリカとの距離は以外にも近かったのです。飛行機に乗っている時間は長かったかもしれませんが、そんなに長く感じませんでした。アメリカで飛行機に乗ってから、食べて、寝て、食べて、時間ぐらいいで、日本に到着してしまいました。これまで別の世界だと思っていた日本が、すぐ隣の国に感じられました。世界は以外に小さくて、外国は近くにあり、生きている所です。それは現実です。みなさんがこのコラムを読んでいるとき、アメリカで誰かがごはんを食べています。アメリカで誰かがテレビを見ています。ヨーロッパで誰かが日本に行く夢を抱いています。この人たちとこの人たちの世界は今も生きています。もし、あなたが外国へ行くことが難しいことだと思っても、本当に行こうと決めて頑張れば行けるかもしれません。多分、考えているよりも簡単なので、興味があれば実行してみてください。本当に特別な経験ですよ。もし、世界の国の人たちが近くにいることを信じられなければ、自分で行って確かめてみてはどうですか？



スポーツのがおり

文化のがおり

新しい風、生涯学習。



生涯学習

学びのがおり



賀 **ジョイフルライフ**
受講生として
年 下小屋 長谷川 清 子さん

今年度より講座の名称が「女性講座」から「ジョイフルライフ講座」へと変更になり、少し戸惑いを感じながらも受講生となりました。スポーツ教室、講演会、音楽会、館外研修、ハイキング、映画鑑賞、ワインの楽しみ方など多種多様な講座に毎回楽しく参加させていただき、その中でも「自然」と関わりあつた二つの講座に感銘を受けました。

一つ目は、10月に行われたデコ平湿原ハイキングです。あいにくの雨模様で肌寒い一日でしたが草紅葉に囲まれた湿原と色鮮やかな木々の美しさには今でも鮮明に思い出されます。

二つ目は、「地球環境を考えたクリーンエネルギー開発がいかになされているか」をテーマとした館外視察です。「風力発電」による電力の供給、「湖水熱」を利用した道路凍結防止設備等、自然の力と恵みを活用した施設開発を身近に感じることが出来ました。昨年は、和気あいあいと和やかな楽しい一年でした。誰もが、気軽に参加できるような講座を希望しながら、今年もがんばります。



賀 **男の料理教室**
参加して
年 上小島 斎藤 順 一さん

男の料理教室への参加のきっかけは、出前講座でした。公民館の部長部員をしている関係で、集落でダンスや歴史の出前講座を行い、そのときに若い人や男の人にも参加してもらおうと男の料理教室（出前講座版）を企画しました。鯉こくや洗いなどの料理を作りましたが、エプロンと三角巾には少し抵抗がありました。自分で作った料理を食べた時は、何とも言えない満足感がありました。また、自分で研いだ切れ味鋭い包丁で作る料理は、美味しさと実感しました。そして、現在は、栄養バランスに気をつけながら料理を作ることを楽しんでいます。

今年も、料理の腕を磨くために、教室に参加しようと思います。

厄難さる（申）ように 生涯学習でパワーアップ



賀 **エアロビクスの**
おススメ
年 9町内 小柳 厚 子さん

私は、日頃から縦横に大きな体を気にしつつ、年を重ねても健康で生活したいと思ひ、そのために、体を鍛えて快活な日々を過ごせるように願つていたところでした。そんな折、友人から西会津スポーツクラブでエアロビクス教室があることを聞き、早速入会しました。エアロビクスには、たくさん酸素を体に取り入れながら運動を行うことによって心肺機能が発達するとともに、中性脂肪を減少し動脈硬化の進行を抑える効果があるということ、さらにヒタタリの健康法だと思つていました。実際の教室では、バリバリ元気の金田育代先生の指導で、一時間みつちり体を動かすことによって、体全体が呼吸していることを感じる事ができる満足度100%の存在です。決して、ハードではなく、無理なく健康的に生活に取り入れられるエアロビクスをみなさんにおススメしたいと思ひます。

今年も、教室生のみなさんよろしくお願ひします。



賀 **わんぱく塾**
思い出いっぱい！
年 屋敷 江川 千 晶さん

私は、わんぱく塾に参加して、いろいろな体験をしました。なかでも、世代交流会は初めての体験でした。クッキー作りは初めてだったので、うまくできるか心配でしたがうまくいったのでよかったです。

そして、屋敷小学校でのキャンプは一番の思い出です。葉っぱで飛行機を作り、川遊びではおいしいスイカを食べました。夕食はみんなでバーベキューを味わいました。ナイトハイキングでは、いろいろな所に隠してある文字をさがしながら歩いたのが楽しかったです。寝ようと思つても、おもしろくて、なかなか眠れませんでした。わんぱく塾に入つて他の学校の友達がいっぱいでき、楽しい思い出がたくさんできました。

今年、わんぱく塾にも参加したいと思ひます。

みなさん、あけましておめでとございませう。
新年を迎え、昨年、公民館の講座などに参加された方々から、今年の生涯学習への意気込みを感じる年賀状が届きましたので紹介します。

ワールドカップに負けない

熱戦を展開!

12月7日(日)、町公民館と体育協会の主催、町バレーボール協会の主管で、第2回西会津町バレーボールフェスティバルが、さゆり公園体育館と西会津中学校体育館の2会場で行われました。

今大会には、町内在住または在勤(学)の中学生以上のバレーボール愛好者で編成された24チームが参加しました。

選手たちは、バックアタックやフライングレシーブなど、ワールドカップに負けない好プレー、そして珍プレーを展開し充実した1日を過ごしました。
なお、結果については、次のとおりです。

- 優勝 日本チャチャチャ
- 準優勝 つばき
- 3位 タケチャンス
- ” ぼたん



「お父さん、頑張っ!」の声援を力にして

1年の計は元旦にあり。

年末年始のお付き合いで、体重計に上がるのが怖い方いませんか。元旦は過ぎてしまいましたが、これからでも遅くはありません。元に戻す計画を立ててください。西会津スポーツクラブには、お役に立てる教室があります。楽しい仲間と一緒に体だけでなく心もスッキリさせましょう。

なお、1月の教室開催については、次のとおりです。

教室名	日	曜日	時間	会場
卓球	27	火	19:00 ~ 20:30	さゆり公園体育館
スイミング	10・17・24・31	土	19:30 ~ 20:30	さゆり公園室内プール
グランドゴルフ	14・21	水	13:30 ~ 15:30	すばく西会津
ストレッチ体操	19	月	19:00 ~ 20:00	西会津町公民館
カローリング	28	水	10:00 ~ 12:00	
レクダンス	16	金	13:30 ~ 15:30	
エアロビクス	10・17	土	19:00 ~ 20:30	
ベタンク	今月はお休みです。			

【問い合わせ】
町公民館体育振興係 ☎45 3244

史(107) 『鬼平犯科帳』

土訪 郷探 (お頭・牛尾の太兵衛)の謎

(3)

根本

さて、沼平熊が上野尻宿において捕縛されたのをきっかけとして、その一味の牛尾村与左衛門の妻かね、倅市内・仙五郎が検挙され、首領の与左衛門は逃走した。そして、会津藩『家世実紀』によれば沼平熊と市内は「磔」、仙五郎とかねは「刎首」という極刑に処された。

しかし、彼等は別に殺人などを犯したわけでもなく、単なる窃盗犯だったと思われるのに、このような極刑が行われたのは、やはり彼等が藩士に仕える奉公人の身分であったからだろうか。まして市内の主人の樋口十右衛門が「自害」という犠牲者まで出しているのだから、なおさらだったかも知れない。



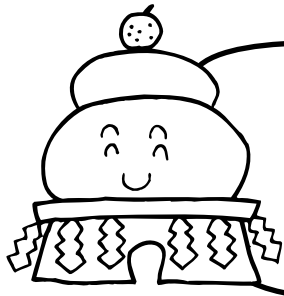
現在の牛尾地区のたたずまい

創出したのではないかと想像されるのである。

「泥亀」の中の牛尾の太兵衛は東海道・藤枝の宿で呉服屋を偽装していたが中風を患い、二人の小頭に裏切られて妻子と零落しながら死亡した。それ以前に大金を貰って堅気になった子分の泥亀の七蔵は、残された妻子に恩返しに五十両を画策するのだが、最終的に鬼平 こと長谷川平蔵の恩情でそれを果たし、鬼

資料には出てこないが、そもそも「犯科帳」というのは長崎奉行所で記録した判決集の事である(吉川弘文館『国史大辞典』)。その記録は寛文六年から慶応三年(一六六六-一八六七)まで二百年間にわたり、昭和三年より全一〇巻にまとめられて刊行された。それを『鬼平犯科帳』の作者

平の手先になるといふ物語である。さて、会津若松市の石田秀子さんが多摩美大教授で、鬼平の研究者・西尾生から「牛尾はご当地の牛尾」という宿題を与えられ、当室に訪れた事によって本編の探究となった。それは当町史の一つの謎の解明でもあったし、また口マンの発掘でもあった。(この項了)



すこやかな生活を応援します

いきいきライフ

肥満を防ごう！

あなたの肥満指数は？

身長と体重から計算します。

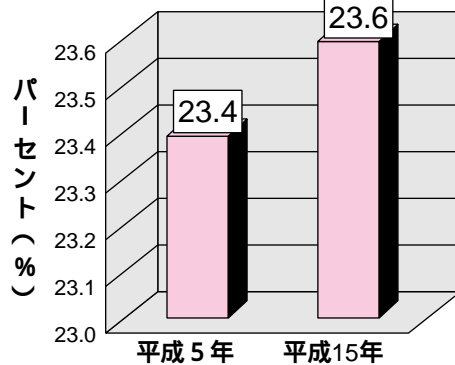
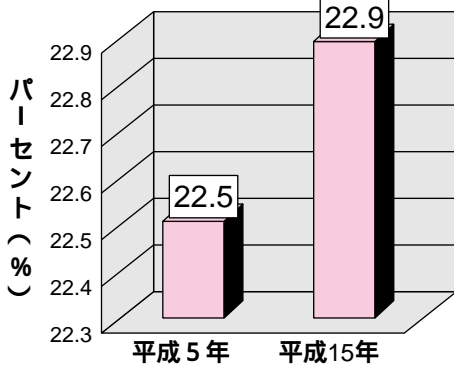
体重(kg) ÷ 身長(m) ÷ 身長(m)

25以上であれば肥満と判定。

肥満指数 (BMI) 25以上の人の割合

男性 (50歳以上)

女性 (50歳以上)

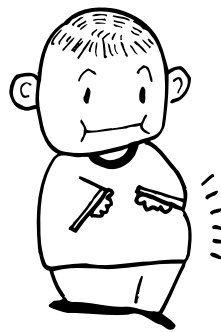


町で行なった健康と生活習慣実態調査の結果、10年前と比べ肥満者の割合が増加していることが分かりました。

10年前より肥満者が増加

生活習慣病と肥満の深い関係

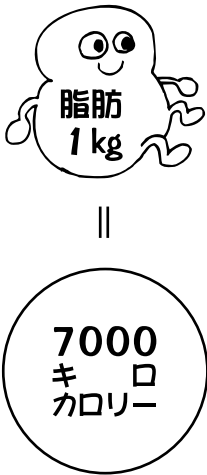
肥満イコール病気とは言えませんが、糖尿病や高血圧、高脂血症などの生活習慣病と肥満はお互いに関連し合いながら、動脈硬化を促進させます。そして、そのまま放っておくと脳卒中や心筋梗塞といった命に関わる病気を引き起こします。たかが肥満とあなどってははいけません。



少しの油断が肥満をまねく

体の脂肪は1kg当たり7000キロカロリーのエネルギーを蓄えているとされています。

1日100キロカロリーずつ余計に食べ続けると、2カ月後には約1kg、1年後には約6kg体重が増える計算になります。少しの食べ過ぎでも習慣的になると数年で肥満になってしまいます。



100キロカロリー	
<p>食べるのは簡単 (いづれか1つ)</p> <p>ご飯茶碗半分</p> <p>バナナ1本</p> <p>ビール350ml</p> <p>ポテトチップ10枚</p> <p>たったこれだけ！</p>	<p>消費するのは大変 (いづれか1つ)</p> <p>早歩き35分</p> <p>ラジオ体操25分</p> <p>水泳12分</p> <p>なわとび15分</p> <p>こんなに時間がかかる！</p>

肥満の予防法

- ・ 腹八分目を守る
- ・ ゆっくりよくかんで食べる
- ・ 主食・主菜・副菜のバランスを整える



- ・ 間食・外食をひかえる
- ・ 意識的に動く
- ・ 適度な運動を続ける
- ・ ストレスをためない
- ・ 規則正しい生活を送る
- ・ 週に一度は体重をチェックする



みんなの広場



渡部

安孝さん

(3町内)

佐竹節夫さん(12月号から)メッセージ
お前100まで、わしゃ99まで
未長いおつきあいを...

熱中していることは？

県内のうまい店を探すこと
と腕立て伏せ

最近感動したことは？

うまいもんを食べたこと、
腕立て伏せで 'なかやまきん
に君'を超えたこと

自分を一言で表現するとしたら？

納得するまでとことんねば
る

あなたのモットーは？

いつも、前向き

次の方を紹介してください。

S.Sさん(1町内)

好きな西会津の風景は？
雷山公園から見た野沢地区
(よくここで楽器の練習をしたな
あ)



冬茅俳句会

文

芸

アルバムの醸す思ひ出女正月

岩原 紀子 雪しまき帰る児童の遠会釈

鈴木はる子

新玉の力をバネとし出勤す

喜多 光子

恙なく生ける証の賀状書く

初春や子宝と言ふ苗貰ひ

鈴木 智子

渡部 淑子

私の元気の素

今月は、西林東の榎木佳澄さんに伺いました。

榎木さんは、ホームヘルパー養成研修2級的全課程を終え、
12月9日に修了証書を手にされました。

「受講したきっかけは、母が祖母の介護をしているのをす
つと見て来たからです。それで、これからは、介護をするの
にも専門的な知識が必要かなと思っただけです。いろんな知識
を身に付けて介護をした方が、介護をされる側の気持ちがあ
かたてより良い介護ができるだろうなって……。それに、今
後に役立つということもありましたから、思い切って受講し
ました。」

また、この研修を受講できたのは、家族の協力があつたか
らこそと話してくれました。

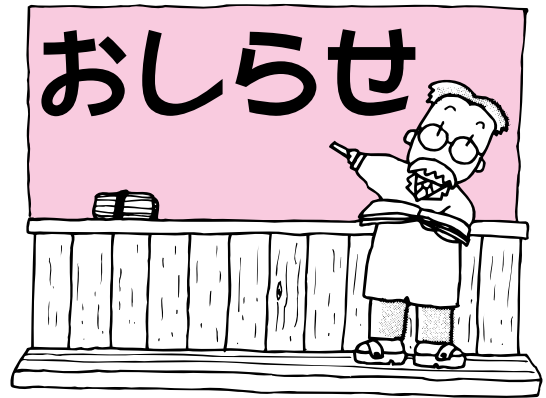
「本当は、4年前くらいから受講しようと思っていたんで
す。でも、その頃はまだ子供が小さかったので、受けられま
せんでした。そんな時、夫の両親が子どもの面倒を見てくれ
ることになりました……。本当に助かりました。」

そんな榎木さんの元気の素は、
「やっぱり家族の笑顔ですね。この研修は、講義あり、実技
や実習ありというだけでなく、一日かかるので、時間を作る
のにもとても苦労しました。」

そんな時でも、「お帰りーっ」と言いながら子供たちが走り
寄って笑顔で迎えてくれると、疲れなんか吹っ飛んでしま
いましたね。そのお蔭で、
研修も最後まで受講で
きましたし、また明日
からがんばろうかなっ
て気にもなれましたか
ら。」

今後は、栄養士やヘルパーの資格を生かせる
仕事ができればとも
語ってくれた榎木さん
は、3人の子どもたち
の優しいお母さんでし
た。





2月8日(日)は雪国まつり

寒い冬でもあったか〜い1日!!

2月8日、さゆり公園を会場に「第14回西会津雪国まつり」を開催します。今年も子どもからお年寄りの方までが楽しめるイベント盛りだくさんで開催します。多くのおみなさんのご参加、ご来場をお待ちしています。



屋外開催イベント

- オープニングセレモニー
- 春木山レース
- 第13回桐ゲタ飛ばし全国大会
- 西会津国際雪合戦
- 歳の神
- 雪上花火大会
- 雪灯籠・雪像コンクール
- あったげえの食べらんしょ
- 雪のれん市(出店コーナー)

屋内開催イベント

- 町長杯争奪親善輪投げ大会
 - 冬の健康管理コーナー
 - わら・つる細工実演、展示即売
 - 冬の写真展
 - 克雪・利雪見本市
 - 真冬のスイミングフェア(温水プール)
 - ライブ in フレンズワールド'04
 - (フレンズワールド)
- 各イベントの参加者を募集します。詳しくはチラシやケーブルテレビをご覧のうえ、下記に申込みください。

【申込み・問い合わせ先】

町ふるさと振興推進委員会事務局 / 地域振興課
☎45-2213

申告の準備は大丈夫ですか

今年も町県民税の申告と所得税確定申告の時期が近づいてきました。町では、2月4日より税の申告相談を行う予定です。円滑な納税相談を進めるためにも、必要書類や帳簿の整理をおさめましょう。

特に、農業所得の計算方法が変更になったことから、田の耕作面積が2ha以上の方や販売用の野菜を作付けしている方は収支計算となりますので注意してください。なお、帳簿等をまとめる際に分からないことなどありましたらお問い合わせください。

【問い合わせ先】

税務課 民税係

☎45 2212

所得税等の障害者控除について

所得税法では、身体障害者手帳や療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の所持者のほか、65歳以上で療育手帳や身体障害者手帳所持者に準ずる方も障害の程度によつて、「障害者」か「特別障害者」の所得控除を受けることができます。

介護保険の要介護、要支援の認定にかかわらず、町から「障害者控除対象認定書」の交付を受けた方は所得控除の対象になりますので、税金の申告受付までに申請し、認定書の交付を受けてください。

【問い合わせ先】

健康福祉課

☎45 2214

福島県学生寮入寮者を募集

(財)福島県学生寮では平成16年度から入寮者を次により募集しています。

募集人員

〔男子寮〕 25名程度

〔女子寮〕 15名程度

寮の所在地

〔男子寮〕 千葉県松戸市内

〔女子寮〕 東京都渋谷区内

申込方法

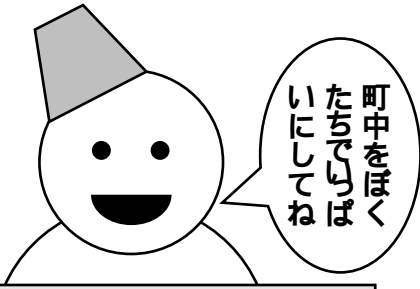
申込用紙は在学(出身)校等で交付しています。必要事項を記入のうえ、学校へ提出してください。

締め切り 1月23日(金)事務局必着

【問い合わせ先】

(財)福島県学生寮事務局

☎024 521 7775



第14回西会津雪国まつり
雪だるまいっぱい運動
今年はコンクールを開催します。
腕をふるった雪だるまをおうちや商店の軒先に飾ってください。



消防からのお知らせ

火災の発生しやすい季節です

寒くなり、ストーブなどの暖房器具や、煮物など台所で火を取り扱う機会が多く、火災の発生しやすい季節です。

火災の大部分は、一人ひとりの注意で防ぐことができます。尊い人命や貴重な財産を守るため、火の取扱いは十分気をつけましょう。



火災出勤時のサイレン音が変わりました

本町と喜多方広域消防本部では、『火災出勤』と『火災以外の出勤』を区別するため、火災時の出勤には、サイレン音と警鐘を鳴らしますのでお知らせいたします。



火災
サイレンと鐘の音の併用

火災以外
サイレンのみ
(今までとあり)

【問い合わせ先】

町民生活課消防環境係 ☎ 45 2 2 1 5
西会津消防署 ☎ 45 3 1 1 9

働く女性の心と身体の健康相談

働いている女性の妊娠・出産などの健康に関する悩みを産婦人科の専門医が電話で相談に応じます。

相談は無料で、プライバシーや相談内容などの秘密は厳守されますので、安心してご相談ください。

受付日 毎週水曜日
受付時間 午前10時～午後1時
電話 024 534 6411

就職したい貴女をサポート

ワード2002講習会

「就職するために何か有利な資格を習得したい」そんな貴女を応援するために、ワード2002(文書作成ソフト)を使

用しての講習会を行います。
募集要項等は次のとおりです。

場 所 会津大学
募集対象 全日程出席可能な就職希望の女性
受講料 無料(教材費・受験料別)
開催日程 2月17日～3月25日
(毎週月曜日・木曜日)
午前9時30分～午後3時30分
申込期日 1月29日(木)のみ
福島県会津地方振興局へ直接申し込みください。

【問い合わせ先】

福島県男女共生センター
女性就業会津相談コーナー
☎ 0242 29 5588

西会津交番・防犯協会からのお知らせ

【見覚えのない不正請求に注意!!】

見知らぬ業者などから債権の取り立てを内容とした手紙などが送られてきたら、次の点に注意しましょう。

ポイント

内容を家族内で確認し、事実でなければ手紙は無視し、絶対に電話をかけない。
脅しによる取り立てがあっても強い意志で対応し、交番などの防犯関係機関にも相談する。

【おれ、おれ詐欺にご用心!!】

高齢者宅に電話をかけ「おれ(私)だけ」と言って息子や孫を装い、高齢者に高額のお金を振り込ませる詐欺事件が多発しています。

名前を名乗らない不審な電話には一旦電話を切り、家族に連絡を取るなど、必ず事実を確認し、詐欺被害に遭わないよう注意しましょう。

【問い合わせ先】

西会津交番 ☎ 45-2049
町役場町民生活課 ☎ 45-2215

■平成15年12月1日現在	前月比
人口 9,075人	- 4人
男 4,415人	+ 2人
女 4,660人	- 6人
世帯 2,986世帯	+ 2世帯

戸籍の窓口

■11月受付分 敬称略

お誕生おめでとう



金子佳優	和広・由美	5町内
三留綾華	智・由香	西平
加藤優太	恭央・愛美	萱本
渡部羽瑠	数正・敦子	宝川

ご結婚おめでとう



伊藤健治	西原
宮田智美	新町
仲人 井上國男・千賀子夫妻	道目

お悔やみ申し上げます

山田 幸(85)	佐藤穆	母	4町内
飯澤 雄一(81)	榮司	父	7町内
伊藤 ミヱ(89)	武彦	母	7町内
星 ふぢ(83)	斉	母	7町内
鈴木 堅司(83)	ミツキ	夫	8町内
篠原 ツヤ子(80)	清	母	10町内
長谷川 ヤチヨ(89)	安治	母	中野
齋藤 正人(48)	博	子	森野
杉原 徳光(79)	淑子	夫	松尾
佐藤 ハルイ(82)	虎雄	妻	徳沢
佐藤 留司(87)	弘	父	新町
三瓶 サダ(79)	金藏	妻	出戸

1月の納税等

水道料金・下水道料金
インターネット使用料
納期限 1月13日(火)
町県民税第4期
国民健康保険税第5期
介護保険料第8期
ケーブルテレビ使用料
納期限 2月2日(月)

今月の心配ごと相談日

日時 1月7日(水)
27日(火)
午前9時~
場所 老人憩の家
電話 45-4259

休日当番医 《喜多方・会津若松管内》

1月18日

喜多方市	入澤病院	22-0267
(0241)	佐原病院	22-5321
	三浦産婦人科医院	22-0293
会津若松市	かまつインターベンションクリニック	32-1558
(0242)	佐藤病院	26-3515
	いがらし耳鼻咽喉科	39-2010

25日

喜多方市	県立喜多方病院	22-2181
(0241)	みつはし医院	21-1311
会津若松市	吉田内科	27-0537
(0242)	わたなベクリニック	24-0506
	米山眼科	27-0862

2月1日

喜多方市	小野病院	22-0414
(0241)	山田産婦人科医院	22-6300
会津若松市	アピオ・リウマチクリニック	32-2277
(0242)	いとう子どもクリニック	27-4601
	仙波耳鼻咽喉科医院	26-4133

歯科休日当番医 《会津管内》



1月18日

会津坂下町	猪俣歯科	(0242)83-3100
会津若松市	宮澤歯科	(0242)27-6480

25日

喜多方市	大塚歯科	(0241)21-1188
会津若松市	武藤歯科	(0242)27-1678

2月1日

塩川町	斎藤歯科	(0241)27-7711
会津若松市	目黒歯科	(0242)23-1182

後編 集記
みなさん、明けましておめでとうございます。新しい年を迎え、みなさん色々な目標を立てられたことと思います。私も今年こそ目標を決めて、それに向かって挑戦して行きたいと考えていますが、まだ目標が決まっています。早く目標を決めたいというところが当面の目標です。広報紙に関しては、みなさんに親しまれるものを作りたいと思いますので、今年もよろしく願います。